

週報

令和 6 年 12 月 13 日
2024～2025年度 No.16

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



プログラム

S A A 西上裕一郎君

- ☆ 点 鐘
- ☆ ロータリーソング斉唱
「我らの生業」
- ☆ 四つのテスト斉唱
- ☆ 食 事 懇 談
- ☆ 会長の時間
- ☆ 幹 事 報 告

- ☆ 委員会報告
①親睦委員会
・スマイルボックス報告
- ☆ 部 内 卓 話
山下 克己君
- ☆ 点 鐘

現 在 会 員						前々回の欠席者 (11/29)							
3 0 名						11 名							
本 日	出席 1 5 名	欠席 1 2 名			免除(a)欠席 2 名	免除(b)欠席 1 名	出席率	5 5 . 5 6 %					
前 々 回	出席 1 3 名	MU 1 名			免除(a)MU 2 名	免除(b)MU 3 名	修 正 出席率	5 6 . 0 0 %					
月 別 出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
	本年度 78.04	71.13	69.88	65.22	57.70								
	前年度 77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45	88.38	88.46	89.64	75.41	

例会場
例 会
事務所
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
金曜日(12時30分～13時30分)
長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 片 山 雅 文
副 会 長 柳 田 靖 夫
幹 事 有 川 真 史
雑誌・会報委員長 市 村 篤

会長の時間

代読 副会長 柳田 靖夫君

皆さんこんにちは。

まず始めに私、片山から皆さんにお詫び申し上げます。

数日前からインフルエンザに感染してしまい、柳田副会長に本日の会長の時間を代読していただくようお願いをしました。会員の皆様におかれましては大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご了承の程よろしくお願い致します。

それでは、改めて会長の時間を始めさせていただきます。先週の12月6日（金）に行われました忘年会、お疲れ様でした。特に、親睦委員会の野崎委員長を始め、委員の皆さんで企画から準備に至るまで本当に大変だったと思います。内容も会場の手配から、豪華な料理やアトラクションに記念品の贈呈まで、盛りだくさんでとても楽しい忘年会でした。最後には愛のチャリティのステージを想定して、皆さんの前で歌う事で本番に向けたシュミレーションにもなり、大会に臨む良い準備が出来たと思います。1年を締めくくるに相応しい、素晴らしい宴会になったと感謝しております。本当にありがとうございました。

その2日後の12月8日（日）には、愛のチャリティ歌の祭典が開催をされました。このステージで、少しでも良い結果を出せるように親睦委員会の皆さんを始め、多くの会員の皆さんに練習会を開催していただきました。植松さんにもご参加いただき、一人一人丁寧に歌唱のご指導をしていただきました。ローソンや坂の上のブーメランで何度も皆さんから聴いていただく中で、普段気付かないような自分の良くない癖や、声の出し方の欠点などが分かり、お陰様で3人とも少しずつ上達をしていっているような感じがしました。

今回、総勢11チームが参加する中で、福江ロータリークラブは何と一番最終のトリを務める事になりました。ただでさえ緊張とプレッシャーがある中で、自分が大トリを担うと聞いた時にはその重圧で押しつぶされそうになり、夜も眠れませんでした。

大会に参加する前に喉の調子を整えるために、来々軒でラーメンを3人で食べに行きました。そのままラーメンの油で喉を潤してから、いよいよ本番の会場へと向かいました。

ステージに立つまではお水などは一切飲みませんでしたが、正直、着いた頃にはラーメンの油は

ほとんど流れて、なくなっていたような気がしました。

それでも、風邪気味で喉の調子が悪かった有川幹事がなんとか最後まで「世界が終わるまでは」を歌い切った時には、ラーメンの油が効いてると確信し、少しだけ落ち着きを取り戻しました。

次に、寺澤さんが「このまま君だけを奪い去りたい」を歌いました。これまで聞いた中で一番良い声で歌っていたので、もしかしたら観客の中に私を奪い去って欲しいと感じた女性が本当に居たのではないかと思う程でした。

最後に自分が歌う番になった時には、無我夢中で尾崎豊の「I LOVE YOU」を歌い続けました。最後に、大きなクラッカーで演出をしていただいた時も、大きな音が目の前で鳴ったにも関わらず、緊張のあまりその時の記憶がほとんどない程でした。とにかく、3人が無事に歌い終わっただけで良かったと、それだけで満足していましたが、結果はまさかの入賞で、それも準優勝という好成績をおさめる事が出来ました。

これも、応援してくださった会員の皆さんやご夫人の皆さん、そして協力してくれた家族のお陰だと感謝しています。

今は率直に、会長として2024年をなんとか無事に終わらせる事を少しでも安堵しております。

本当にありがとうございました。

以上で簡単ではございますが、本日の会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 有川 真史君

まずは、12月8日（日）に行われました「愛のチャリティ歌の祭典」ご参加いただきました皆様、お疲れ様でした。皆さんのご協力のお陰で準優勝という想像もしていなかった結果となり、自分自身も驚いている所です。それも、親睦委員会の野崎委員長をはじめ、委員会メンバーの皆さんが練習段階から盛り上げていただいた事、植松さんからも毎回、熱心に歌唱の細かなご指導をしていただいた事、そしてご夫人方も含めて会員の皆さんが一丸となって応援していただいた結果だと思っています。この場をお借りして、改めて皆さんに感謝申し上げます。本当に、ご協力いただきましてありがとうございました。

【当クラブ関係】

1. 本日の例会終了後に、第6回定例理事会を開催致しますので、理事役員の皆様はご出席頂きますよう宜しくお願い致します。
2. 次週12月20日（金）の例会は、終了後に年次総会を開催しますので、会員の皆様におかれましては、ご出席いただきますよう宜しくお願い致します。
3. 先週の報告分も一緒に回覧しておりますので、合わせてご確認くださいよう宜しくお願い致します。

【地区関係】

1. ガバナー事務所より「2025-26年度ロータリーの友表紙を飾る絵大募集」のご案内が届いております。
2. ガバナー事務所より「インターアクトクラブ後期指導者研修会」のご案内が届いております。
3. 長崎南ロータリークラブ・長崎出島ロータリークラブより「例会休会のお知らせ」と、長崎みなとロータリークラブより「例会休会・変更のお知らせ」が届いております。

委員会報告

出席報告

- ◆12月13日（欠席者メイクアップ）
片山 雅文君 山里 一郎君
- ◆12月13日（免除(a)欠席者）
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆12月13日（免除(b)欠席者）
吉田 泰之君
- ◆12月13日欠席者
小畑 和男君 才津 喜彦君 坂井 成光君
橋本 武敏君 寺澤 信義君 宮脇 秀至君
森 正明君 市村 篤史君 野崎 薫君
井上 貴之君 村田 修君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇有川 真史君 愛のチャリティの応援ありがとうございました。
- ◇山下 克己君 本日、卓話を行います。よろし

くお願いします。

- ◇清瀧 誠司君 山下克己さん、本日の卓話よろしくお願いします。
- ◇平村 和弘君 ”
- ◇松岡 孝博君 ”
- ◇西上裕一郎君 ”
- ◇柳田 靖夫君 愛のチャリティ出場者のみなさん、準優勝おめでとうございます。
- ◇中村 栄治君 ”
- ◇戸田 博之君 ”
- ◇神之浦文彦君 ”
- ◇山口 裕之君 ”
- ◇浅野 謙君 ”
- ◇山下 実君 欠席奉仕。
- ◇親睦委員会から、先日の忘年会、愛のチャリティ応援に多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。

合計 13,000円
通算合計 294,000円

部内卓話

ロータリー財団委員会 山下 克己君



皆様、こんにちは。随分と寒くなってきました。本格的に寒くなるのは、まだ少々間があるようですが、季節の変わり目であるこの時期はとかく体調不良になりやすい時期です。皆様方、年の瀬を迎えてご多忙の事とは思いますが、何より大切なのは健康です。くれぐれも、気を付けていきたいものです。

先日、神之浦委員長から卓話のご指示をいただきました。その時は、あまり何も考えずに引き受けましたが、よくよく考えてみると、事業計画は立てているものの、まだ何も手つかずの状態があります。考えれば考えるほど困ってしまって、辞退することも考えましたが、それもまた残り時間が少なくなっており、「笑って、ごまかすより、ほかに手はない」と思い、本日、ここに立ってお

ります。

神之浦委員長はもとより、会員皆様方にはご迷惑とは思いますが容赦していただいて、しばらくお付き合いをお願いします。

前置きが長くなりました。私は、平成26年11月7日の入会で、今年11年目を数えています。何より思い出されることですが、入会当初、毎月のように回数は忘れましたが、それこそ何度もです。それも、大変多忙な時間を差し置いて勉強会を開き、私どもを教育して頂きました。今、思い出しても、すごくというより、とんでもなく大変なことだったはずです。終わりにはお酒までいただき、ほんとうに楽しい時間を過ごさせていただきました。その時の、ロータリー情報委員会の委員長が、ハートホールの社長、張本民雄さんで、大変お世話になったことを、今も心から感謝しております。私は入会したばかりで、何も知らないまま10年以上が経過して、今日、その役目を背負いながらも年度の半分が過ぎようとしています。

このたび、この卓話を引き受けるにあたり、その当時の張本さんのご苦労を再度改めて認識されています。その節は、大変お世話になりました。今後とも、ご指導をよろしくお願いいたします。まだ半期残っているというか、もう半期が過ぎてしまったというか、わかりませんが、どこまでできるかということをよくよく考えてみたいと思っています。

少し話は変わりますが、随分と昔というのも変ですが、まだ私が40代後半の頃のことです。ご承知のように、私はキリスト教の家に生まれたので、キリスト教徒です。長崎県下だけでも、100を超える教会があり、掛け持ちもありますが、信者数の多い教会には主任神父様がいます。この神父様は、6年間を目途に各教会を転任します。前置きが長くなりましたが、私が20歳を過ぎたころの神父様で、名前も忘れるほど昔のことです。その神父様と、いろいろ議論する機会がありました。そのなかで、私が「宗教とは、人が人らしく生きるための道具ではないか」と言った時に、何も迷うことなく「そうですよ」という返事が即答で帰ってきました。その時、私はこういう神父もいるんだなと思いました。

なぜこんな話をと、皆さん思われると思います。しかし、もとに帰れば我々が「ロータリークラブ」も、まさしく「人が、人らしく、生きるための道具」ということになるのでは、と思います。大変に喜ばしいことです。また、ありがたいことです。私は「ロータリークラブ」という、生きるための

道具を手に入れたのです。こんな喜びはないと言ってもよいでしょう。それでも、道具はあくまで道具です。使い方が大事です。この使い方もまた、この例会の中で、会員同士の会話の中で、身に付けていくべきものだと思います。皆さん方のご指導を、よろしくお願いいたします。

まだ時間あるようなので、もう少しだけ時間をいただきます。子供の頃ですが、ほとんどといっていいくらい、子どもたちにいろいろ言わないし、怒ったりもしない父親でしたが、或る時、不意に「頭の中にあるものは、誰からも盗まれない」というようなことを話したのを覚えています。その前後は、もうすっかり忘れてしまったのですが、なぜかその言葉を今でも覚えています。なぜこんな話かと言えば、確かに頭の中は誰にも見えないし、誰からも取られることもない。まさしく、そうだと思っていました。

ところが、誰から取られる訳でもないのに、頭の中のものが少しずつ無くなっていくような気がします。

これも若い時に聞いた言葉ですが、「人間死ぬまで 勉強!」という言葉があります。これもまた、そうはいきません。最近はテレビ番組の録画ができるので、時間の都合もあって、実際に見ているのは録画の方が多い。まあ、録画の方はどうでも良いことですが、実際録画してあるので何度も繰り返し見ることができる。

皆さん方はそんなことはないと思いますが、最近私は思うところがあって、同じ録画を毎日繰り返し、5、6回見てみました。自分であきれるというか、がっかりというか、ほとんど覚えていないことに気づかされました。

それでですが、大きな心配が一つ増えることになりました。この調子では、「ロータリークラブ」も満足に努められなくなるという心配です。

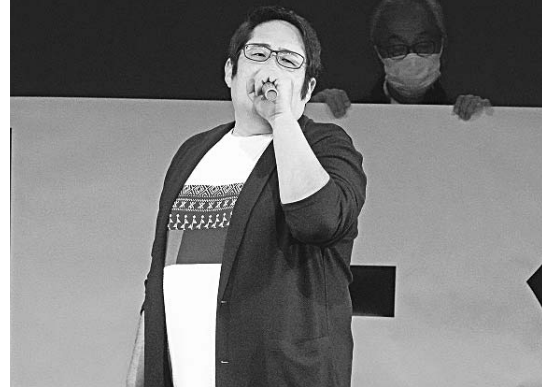
それはさておき、今期の活動方針の実施に向けて取り組みたいと考えています。もう早くも半期が過ぎようとしています。皆様方のご協力によって成し遂げたいと思います。よろしくお願いいたします。

ご清聴、誠にありがとうございました。

第41回 愛のチャリティ歌の祭典

令和6年12月8日 於福江文化会館 親睦委員会

● 出場者 片山雅文会長、有川真史幹事、寺澤信義君



準優勝おめでとう!!